

# ニュースリリース

一般社団法人 NTS セーフティ家計総合研究所（2020.6）

## 生き抜く力

－ with/after コロナ時代の若者に －

地球規模で新型コロナウイルスの影響が出ています。わが国は、緊急事態宣言が解除（5月25日）されましたが、専門家は第二波が必ずあると警鐘を鳴らしています。

経済への影響は甚大です。関連の報道では1929年の世界恐慌以来の危機、100年に一度の危機と解説しています。当時のことを体験したことがある人は、まずいません。どんなことがあったか、少しまとめてみることにします。

### 失業と生活困窮

市場経済がそれほどの規模になっていない時代の庶民の生活は、気候と権力者の気まぐれが一番の不安定要素でした。市場経済が発展してくると、それだけではなく金融が不安定を作り出す要素のひとつになりました。

株価、不良債権がキーワードです。昭和末期のバブル崩壊は、株価と地価の暴落によって金融機関の不良債権が表面化し收拾がつかなくなりました。1929年10月29日（ブラックチューズデー）から始まった世界恐慌も同じような構造です。近いところでは2008年に起きたリーマンショックも原因は金融です。

経済恐慌という事態が発生したときに庶民に起きるのは失業と生活困窮です。経済が回らなくなって仕事が減ると、その仕事に関わる人がいらなくなるからです。つまり失業が起きるのです。収入が途絶えると生活困窮に陥り、生死に関わってくることもあります。

コロナウイルスも、経済にダメージを与えました。金融は人が作り出したものですが、ウイルスは自然界のもので、それが人に入り込んで経済をストップさせたのです。人類がかつて経験したことのない危機といわれるのはそのためです。

世界恐慌の時代と現代では状況が一変しています。当時はプレーヤーとして参加していなかった国々も世界経済の循環のなかにいます。人の移動は飛行機で半日あれば地球の裏側に行ける時代です。

### 100年を経た危機

教科書にも書いてあるニューディール政策は、政府が投資することによって雇用を生み出す政策ですが、こういった政策は効果が薄くなっています。

人の命に関わるコロナウイルス対策として政府は、各種給付金の制度を作りました。支給が遅いと厳しい声があがりましたが、学生に対しても種々の制度が設けられています。

学校を経由して提出する書類も多々ありますので、現場は大忙しのことと思います。コロナ対策以外にもわが国には、生活支援のための制度が種々あります。手続きはそれほど簡単ではありませんから、手助けを必要とする人（学生）もいます。

しかしいくら学校が気にしても、学生がその気にならなければこの時代を生き抜くことはできません。来年卒業する学生には就職という大きな課題もあります。

with/after コロナの時代は、受け身で待ってはいつまでたってもそのままです。「感染させない」ことは重要なことですが、「感染しない」ことはもっと重要です。自分が感染しなければ、人に感染させることはないからです。

経済活動も「人のために」ではなく「まず自分が生きるため」です。一人ひとりが生き抜けば社会も生き返ります。学生たちの未来が希望にあふれた社会になるかどうかは、一人ひとりの考え方と行動にかかっています。

理事長 大竹淳一

## セルフ・セーフティネットの時代

- リスクを回避して生き抜く力 -

お金の使い方に価値観の変化が求められています。政府はコロナウイルスへの対応として、全国民に一律 10 万円給付することを決めました。他にも企業や個人事業主への支援も決めました。働く学生なども対象に入っています。

経済的な余裕度は家計や事業の状況によって差異があるのは当然です。余裕があれば政府の支援が半年後でも、もしくはなくても生き延びられます。ない場合は、ひと月、ふた月で資金が底をつきその先が見通せなくなります。

今回の件でわかったことは、政府からの支援は決まっても、手元に届くまでにはあまりに長い時間がかかるということです。おそらく次に同じようなことが起こっても、同じように時間がかかることは容易に想像できます。

### リスク回避のための家計管理

with/after コロナの世界は誰も見通せません。元のように普通に暮らせる時代がくるかもしれませんが、どこかにいるウイルスにびくびくしながら生活しなければならない状態が続くかもしれません。いまだみだりな新しい感染症の可能性もゼロではありません。

自分の身を守ることができるのは、経済的に安定していることがもっとも重要です。いつお金が底をつくかわからないまま政府の給付金を待つのは、耐え難い精神的苦痛であることは間違いありません。

そこで重要になるのは、きちんと家計管理をして必要な額の貯蓄をしておくことです。若い世代に老後の資金のことをイメージした貯蓄をさせることは、それほど重要ではありません。将来何が起こるかわからない若者には無限の可能性があるので、大きな利益を上げる会社を立ち上げているかもしれないし、プロスポーツで大金をつかむ可能性もゼロではないのです。

その前提で考えると必要なのは、まず貯蓄の習慣をつけること、その貯蓄の目的を明確にすることです。人生を貯蓄のために費やして、最後にどこかに大きな金額を寄附する人がときおりニュースになります。まさかそんな美談のために人生を過ごす人はいないと思いますが、若者には若者の現実にあわせた貯蓄の目標が必要です。

### まずは生活費 3 か月分確保

年齢を重ねて新しい仕事をみつけることは、よほどの能力と才能、さらに体力がないと無理な相談です。その点楽観はできませんが、若者が優位的なポジションであることは確かです。

そのポジションを生かすために必要なのが、3 か月分の蓄えです。経済的な安心があれば、当座をしいで次のステップに進むことができます。心身ともに健康でさえあれば、おそらくそれほど難しいことではないはずです。

「心身」と「ふところ」の健康は、生き抜く力に欠かせません。

with/after コロナ時代の家計管理

貯蓄の習慣づけ

目標

手元現金 3 か月分の生活費

目標達成のための家計行動スタイル

収入

固定支出

貯蓄

流動支出

## 講師派遣再開のご案内

- 7月から受付を開始します -

コロナウイルスの影響を受けて自粛していた講師派遣を再開します。昨年度は、大学、専門学校、高校、地方自治体様からたくさんのご依頼を受けて好評をいただきました。

これまでは奨学金との付き合い方を中心に、家計管理の重要性と具体的な知識についてお話しをさせていただきました。同じ話を聞くにしても、日ごろから奨学金の説明をされている担当者から聞くのと、外部の講師から聞くのとでは受け止め方が違うようです。

再スタートした今年度は「with/after コロナ時代を生き抜く力」をメインのコンセプトとして、そのために必要な知識の向上について経験豊富な講師からお話しさせていただきます。

例年、奨学金リレー口座手続きの時期に学生を集めて、返還意識を高めるセミナーに声をかけていただいています。今年度のスケジュールがどうなるかはわかりませんが、皆様のスケジュールに併せてご検討いただければ幸いです。過去の実績など、詳しくはホームページをご覧ください。

### With/after コロナ時代を生き抜く力(仮題)

- 奨学金との付き合い方で失敗しないために -

これまでに講演したテーマと内容は以下の通りです。

テーマ (仮題)	具体的な内容
○奨学金について ○奨学金を利用するに当たって ○失敗しない奨学金との付き合い方 ○奨学金を将来のリスクにしないために ○家庭内で考える奨学金 など  *テーマはあくまでも例示です。	① ベースは日本学生支援機構 (JASSO) の奨学金とします。  ② 奨学金の基本 ・ JASSO の奨学金の基本的な仕組み (給付型を除き返還義務があること。契約者は奨学生本人であって、返還義務者も本人であること) ・ 卒業後の返還を無理なく行うためには、必要以上の利用をしないこと。(利用金額と返還シミュレーション、卒業後の収入と家計に占める奨学金返還額)  ・ 返還を滞らせると社会生活を送るうえで、不便な状態を招くこと。 ・ 返還困難な経済状態に陥った場合は、セーフティネットが用意されていること。

\*今年度は、この数か月の混乱を教訓にこれから大人になっていく子どもたちに、実例などをまじえ「生き抜く」ことを考える内容を盛り込みます。

### with/after コロナ対応 家計相談窓口の開設

- 当研究所には、「From RED To WHITE」をコンセプトにした家計相談窓口 (カウンセリングセンター) がございます。センター長は、行政での生活困窮者支援窓口で家計相談を担当し、多くの相談者から信頼をいただいております。
- 奨学金に関しては、学生本人だけではなく保護者の方からのご相談も受け付けております。

## 活動状況（講師派遣）

【2019年度】 ※複数回実施を含みます。

### 【教育関係】

東京都立農業高校  
 東京ベルエポック美容専門学校  
 札幌大学  
 東京アニメ・声優専門学校  
 帝京科学大学  
 東京バイオテクノロジー専門学校  
 東京家政大学狭山キャンパス  
 東京家政大学板橋キャンパス  
 札幌創成高等学校  
 武蔵野大学附属千代田高等学院  
 東京コミュニケーションアート専門学校  
 日本医歯薬専門学校  
 東京富士大学  
 東京ベルエポック美容専門学校  
 神田外語大学  
 東京都立片倉高等学校  
 東京アニメ・声優専門学校  
 横浜美術大学  
 新宿医療専門学校

### 【行政機関】

横浜市南区高校生対象自立支援講座  
 佐賀県こども家庭課  
 茨城県奨学金貸付担当者勉強会  
 埼玉県教職員等消費者教育セミナー  
 横浜市緑区高校生対象自立支援講座  
 島根県ひとり親福祉担当職員研修会  
 鳥取県税外未収金に係る庁内会議

### 【その他】

福岡県行橋商工会議所主催講演会  
 栃木県社会福祉協議会母子・父子自立支援員等研修会

### 【with/after コロナ対応】

- ★ 今年度からリモートでの講演対応もご用意します。
- ☆ 詳しくは事務局までお問い合わせください。

私たちは、生活困窮者の方々や、より良い家計管理に向き合おうとする全ての方々に、「家計教養」をキーワードとした質の高い教育をご提供することを、持続可能な開発目標に据えて取り組んでいます。

## むずかしいことをやさしく やさしいことを深く

**奨学金返還との上手な付き合い方**  
～奨学金を活きたお金にするために～

名刺 ゆきち  
一般社団法人 NTSセーフティ家計総合研究所  
有田 宏美

はじめに

給付型以外の奨学金は、卒業と同時に「あなたの借金」になります！

■ 借金ですから、返さなければなりません。  
 ■ 奨学金の返還は、短い人で10年、長い人では20年もかかります。

奨学金で学生生活を送ることができました。これから始まる奨学金の返還につまずかないために  
 知って欲しい、大切なこととお話します。

ついに……

## 信頼の貯金

- 丁寧に生きる。
- 自分を幸せにできるのは自分。

\*講演レジュメの一例です。

ニュースリリース 2020.06 No.5

《編集・発行》

一般社団法人 NTSセーフティ家計総合研究所

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル3階

TEL (03) 6459-4770 (担当:長野)

FAX (03) 3457-1630

URL : <https://nts-safety.com> Mail : [nts-kskn@nts-hd.co.jp](mailto:nts-kskn@nts-hd.co.jp)

